



八重桜が美しく咲き誇り、春本番を感じる季節となりました。4月9日に入学式と入園式があり、9名の児童が入学し、5名の園児が入園しました。小学生のお兄さん、お姉さんは、園児たちの歩く速さに合わせて手を引いたり、何度も後ろを振り返ったりしながら登校園する姿がみられ、微笑ましいです。



令和7年度学校園経営方針

今年度の小学校の教育目標は「ふるさとを愛し ころ豊かで 自立する 兎塚っ子の育成」です。幼稚園の教育目標は「うづか大好き！ 心豊かに のびのび活動する子の育成」です。少人数だからこそできる、きめ細かな教育を展開し、ふるさとを愛し、夢や志を抱き、共に未来を切り拓く人づくりを一層進めてまいります。昨年度、特別活動の研究を始め、豊かな関わりを通して、つながりを認め合う子どもの育成に取り組みました。話し合い活動を大切にし、ラビット発表会、うづか探検、江原河畔劇場の俳優さんに来ていただきコミュニケーションワークショップを行いました。幼稚園でも話し合い活動を大切にし、ミニ発表会で劇発表をしました。コミュニケーションの力を伸ばすだけでなく、やり抜く力や協働性が伸びた一年となりました。今年度も豊かな関わり、つながり、認め合いに重点を置いて教育活動を展開していきます。職員一同、兎塚っ子のために引き続き努力してまいりますので、ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



幼稚園



1年生



3年生



4年生



5年生



6年生

環境体験学習

4月23日に、3年生が兎和野高原野外教育センターを訪ねました。センター職員の井上荘二さんの案内で散策をしながら山菜採りを楽しみました。

兎和野高原にはさまざまな木々が生えており、井上さんから以下のようなお話を伺いました。どうだんつつじは、冬になると雪の重さで高さが半分ほどになってしまいますが、春になると立ち上がり、美しい花を咲かせます。さらに秋には真っ赤に紅葉する、非常に美しい木です。白樺は木の皮が剥がれやすく、燃えやすいことから、かつて燃料として使われていたそうです。また、クロモジの木は、幹にある黒い模様が文字のように見えることから、その名が付けられました。井上さんに枝を折っていただき、その香りをかいでみると、華やかで爽やかな香りがして心が癒されました。クロモジの木は、高級つまようじの材料としても利用されているそうです。散策中には、ふき、たら、たんぽぽ、よもぎ、クローバー、こしあぶらなどの山菜を収穫しました。採った山菜は井上さんに天ぷらにさせていただき、めんつゆをつけていただきました。一口食べると、天ぷらは口の中でぱらぱらと崩れて、その後、山菜の風味がやさしく広がりました。おそらく高級料亭で提供されるものを超えていると思います。とても美味しく、次々と手が伸びるほどでした。山菜に対するイメージが一変する、貴重な体験となりました。



交通安全教室

4月24日、交通安全教室を開催しました。福岡駐在所の細見 巡査部長さんと美方警察署交通課の森上席係長さんにお越しいたき、交通ルールを守る重要性について教えていただきました。

まず、スライドを使用して令和6年度の兵庫県内および美方警察署管内（香美町・新温泉町）の事故状況を説明していただきました。令和5年度と比較すると、県内では人身事故の件数は減少しているものの、死亡事故が増加していること、美方警察署管内でも死亡事故が発生していることを教えてもらいました。次に、信号の意味（青色：進んでも良い、黄色：すぐに赤になりますので止まりましょう、赤色：必ず止まりましょう）をはじめ、具体的に守るべきルールについて教えていただきました。その後、園児と1年生は安全な歩行について、実際に歩きながら体験し学びました。また、3年生から6年生は自転車の安全な乗り方について教えていただきました。

連休中は交通量が増加し、交通事故のリスクが高まります。交通安全に十分注意し、安全に過ごせますよう、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

